

令和6年度 学校経営について



旭川市立北鎮小学校

1. 教育目標



本校の教育目標(めざす子どもの姿)は下記の4つです。

よく考え
かいっぱいやりぬく子

- 進んで学びに向かう子
- 自分の思いや考えを自分なりに表現できる子
- しっかり聞き、自他の考えを練り合える子
- 深く考え、粘り強く最後まで挑戦する子

仲良く助け合い
心豊かな子

- 場に応じた挨拶と適切な言葉遣いができる子
- 相手を尊重し、力を合わせ、助け合える子
- 素直で明るい子
- 優しく、思いやりのある子

きまりを守り
責任を重んずる子

- 目的や課題意識をもって、主体的に取り組む子
- きまりや約束を守る子
- 責任をもってやり遂げる子
- 正しく判断し、自律した行動ができる子

身体をきたえ
生命を大切にする子

- 運動に親しみ、進んで運動する子
- 強い意志をもち、苦手なことを克服しようとする子
- 自他の安全と健康に気を付けて活動する子
- 友達と協力し合って運動する子

2. 学校経営の重点目標

夢や希望の実現に向けて
主体的に学び・行動する子どもの育成



今年度の学校経営の重点目標は上記のとおりです。
変化の大きな社会を生き抜くために、子どもたち
一人一人が夢や希望をもち、その実現に向けて主
体的に考え、判断し、行動する子どもを育みます。



重点目標を通して、子どもに身に付けさせたい資質・能力と、それを育むための関わり方は下記のとおりです。

身に付ける 資質・能力

- ◆知識・技能
- ◆思考力・判断力・表現力等
- ◆学びに向かう力・人間性等

関わり方

- ◆励ます〔ほめる〕
- ◆認める
- ◆ともに考える〔共感的理解〕

3. 【小中連携】 中学校区重点項目

(1) 望ましい生活習慣を身に付けさせる



学びのやくそく

望ましい
生活習慣

北鎮小のくらし

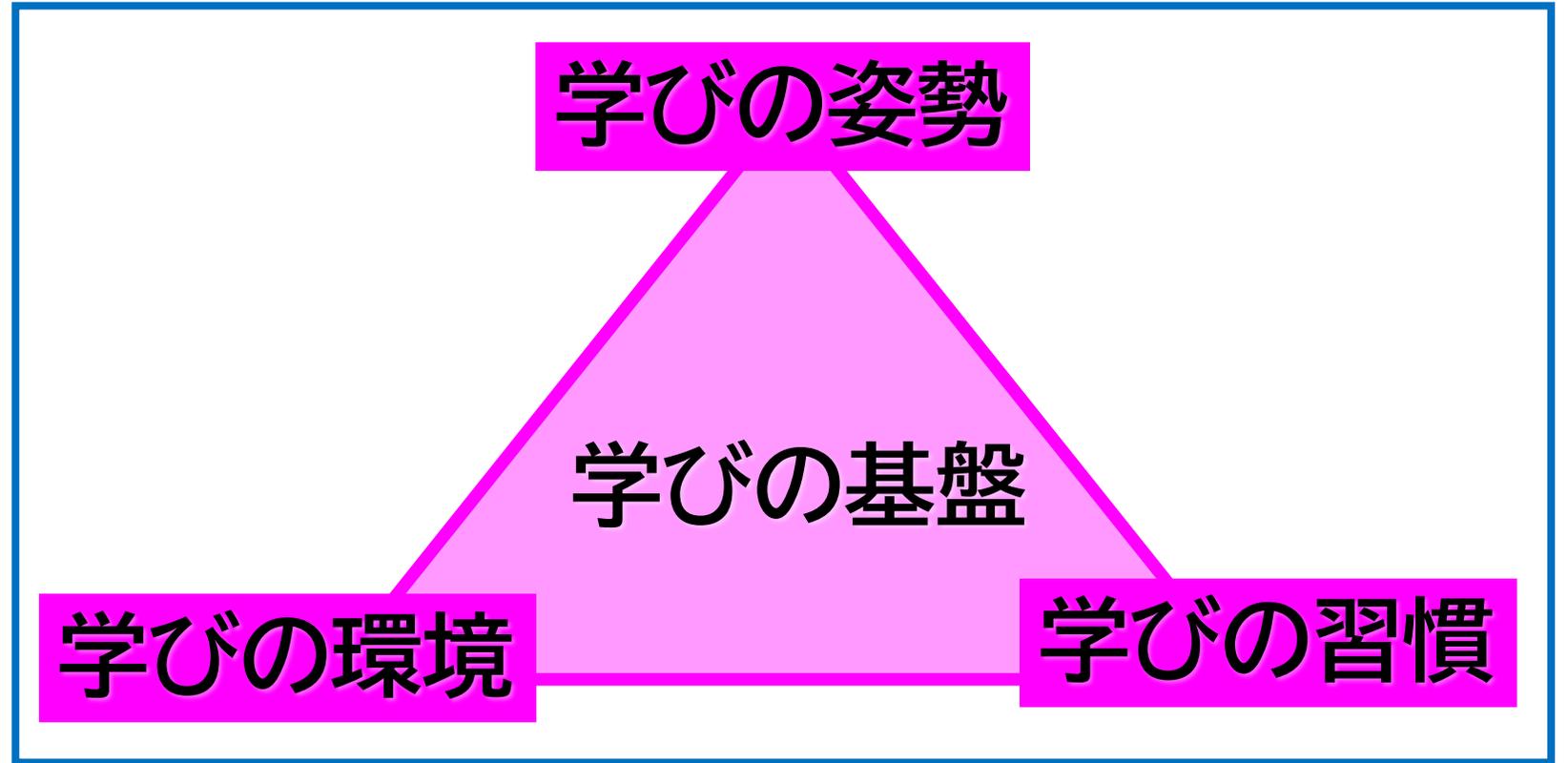
よい子のやくそく

小中連携として、今年度は、「望ましい生活習慣の習得」を重点項目として掲げ、家庭と連携しながら、左記のやくそく等によって育てていきます。



〔2〕 学びの基盤を身に付けさせる

2つ目の重点項目として、「学びの基盤の習得」を掲げ、中学校校区内の小学校とも連携し、右記の3つの視点を大切に指導・支援を行っていきます。



4. 学年・学級経営に関わって

一人一人のよさが活かされ、元気になれる学年・学級づくり

- (1) 重点目標の具現化を図る学年・学級経営の推進
- (2) 一人一人を大切にしたい学年・学級経営の推進
- (3) 夢や希望にあふれ、快活な気持ちになれる教室の設営
- (4) 職員間や保護者・地域社会に開かれた学級経営の推進



「個別最適な学び」と「協働的な学び」によって、一人一人の学びを大切にし、笑顔あふれる学級経営をめざします。

1年間、よろしくお願ひします。



旭川市立北鎮小学校